

見附市指定管理者管理運営状況評価結果

令和5年7月3日に管理業務の評価を行った結果は下記のとおりでした。

施設名	見附市文化ホール アルカディア		
指定管理者	アルカディア事業体	所管課	まちづくり課
評価対象年度	令和4年度		
【所管課の総合評価】			
合計得点	76.0	評価ランク	B
所管課の講評			
【所管課として重視した点】 施設の設置目的である「市民参加と協働による芸術文化活動の拠点施設として、市民サービスの向上と効率的な運営を図る」の達成状況を重視し、評価を行った。 【講評】 アルカディア少年少女合唱団・ジャズ@アルカディアオーケストラなどの育成事業に加え、ホールアソシエイツ（有償ボランティア）との協働により、公演を行った。また、クラシック・ポップスだけでなく落語、市民団体の芸能発表会など様々な世代が楽しめる公演を企画・実施できしており、地元ピアニストに対して、一流音楽家が指導するだけでなくコンサートとして発表の場も設けている。 これらの活動により、「芸術文化活動の拠点施設」としての目的が達成できている点は高く評価できる。			
【評価委員会の総合評価】			
合計得点	78.5	評価ランク	B
評価委員会の講評			
施設の設置目的を理解し、幅広い年齢層の市民から利用してもらうために、様々なジャンルの事業・イベントを企画、運営している。そして、利用者からは好意的な評価を得ている。また、収支の黒字化にも努力の成果が認められ、感染症についても迅速かつ適正に対処している。これらのことから、事業運営は順調に行われているものと評価される。とくに、新型コロナウイルス感染症の影響によって減少した利用者数を速やかに回復し、収益の増加に繋げるための努力は高く評価される。さらに、文化庁等による補助金事業に戦略的に応募し、計画以上の成果を得ている点も黒字収支には効果的と考える。感染症を含め、火災や自然災害等に対する備えもしっかり行われており、安全・安心に対する配慮も問題ない。外部組織との協働や連携は事業運営に有効であることから、更なる拡大に努めて頂きたい。とくに、「アルカディア友の会」や「アルカディアパートナーシップ」との連携は、固定利用者の拡大に直結しているので、イベント運営には有効と考えられる。			

【総合評価】

- A：総合評価の結果、特に優れていると認められる。（合計得点が80点以上）
- B：総合評価の結果、優れていると認められる。（合計得点が70点以上80点未満）
- C：総合評価の結果、概ね適正であると認められる。（合計得点が60点以上70点未満）
- D：総合評価の結果、努力が必要であると認められる。（合計得点が30点以上60点未満）
- E：総合評価の結果、かなり努力が必要であると認められる。（合計得点が30点未満）